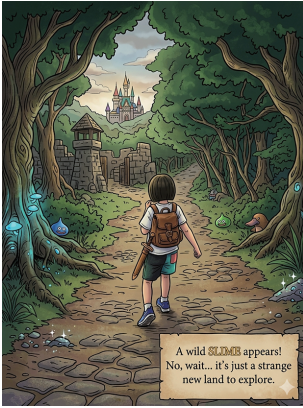




ひよっとこBEANの 楽しい自営育児家事親父

第03回 ゲームの効能は大いにある!!



子育てをしていると、自分の子供時代を振り返ることが度々ある。あの時こうだったとか、この時こんなことを感じたとか、何かと当時の自分と目の前にいる子供の姿がオーバーラップすることもある。子育ては「もう一度子供時代を過ごすこと」と聞いたことがあるが、よく言ったものだなあと思う。

で、今回は自分の小学校時代のことを振り返ってみたい。

自分は学校が超がつくほど嫌いだった。大人になった今でもなんであんな窮屈な思いをして我慢を続けていたのだろうと思う。勉強も苦手、体育も苦手、学校の環境自体も苦手で集団生活は何かと緊張していて居心地が悪かった。いい思い出もほとんどなく高校までの学生時代は完全にどよんとした時代だった。

勉強が苦手な自分がどうやって文字や算数などを覚えていったのか、そこにはゲームの存在が大きく寄与していた。当時は「ゲームは良くない!」と悪者扱いされていたが、自分はゲームに育てられたと言っても過言ではないほどゲームから恩恵を受けた。

最も影響を受けたのはRPG。ドラゴンクエスト、3までだったかオートセーブ機能がなくパスワードを毎回入力してから続きを行うシステム。これはひらがなを覚えるのに最適だった。写真は手軽に撮れない時代、一文字でも誤字脱字があればたちまち前回のステージに戻れないので間違えないように必死に書いて、見返していた。あの頃のパスワードで一杯になったノートは今でも覚えている。

モンスターとの戦いの中で戦略的に行動を選択したり、ストーリー中で謎解きをしたりと頭を使った。経験値を貯めることでレベルアップすることやお金を貯めて新たな武器を買ったり売ったり、自然と算数の知識が身についた。戦闘のドキドキ感もさることながらストーリーの中で展開される人間ドラマも映画や小説のようで胸に沁みた。

ゲームをクリアしていくことで得た達成感はきつとかげがえのない成功体験だったに違いない。

今、息子は学校へは行っていない。日中の過ごし方はタブレット

が中心。ゲームをしたり動画を観たり、初めは自分もその状態に抵抗した。無理に取り上げようとしたりWi-Fiを切ったりしたこともあった。でも、今では考えを改めている。時々、一緒にゲームをしたり、息子が観てほしいと言った動画を一緒に観たりもしている。

親として〇〇みたいな気持ちが湧くこともあるけれど、当時の自分を振り返ってみて心のどこかに何とかかなと思える自分がある。



嗚呼、またRPGやってみたくなつたな〜。

ひよっとこ屋 BEAN

profile BEAN



ひよっとこ屋という屋号で陶器を制作販売し、土ひねり会やものづくりワークショップなどの体験提供もしている二児の主夫。

頭で考えるより身体で考えたい人。音楽好き、ギター弾き語りもやります。

instagramにて「日々のできごとなど」

https://www.instagram.com/oka.bean.505?igsh=NWC0MWNxbDIhOWZ5&utm_source=qr

ひよっとこ屋活動のこと

https://www.instagram.com/hyottoko_bean?igsh=YWlwM2tzNGx3aHFy&utm_source=qr